

第10回 日本緩和医療薬学会年会

テーマ  
**JI-RI-TSU**

～緩和医療薬学の持続可能性を探る～

年会長：塩川 満（総合病院 聖隷浜松病院）

年会プロデューサー：川村和美（シップヘルスケアファーマシー東日本株式会社）

会期：2016年6月3日(金)～5日(日)

場所：アクトシティ浜松

事前参加登録期間：2016年1月1日(金)～4月22日(金)

※以降の登録は当日参加費になってしまいます。期間内に是非お手続きください!!

ワークショップ&認定看護師/専門看護師研修会申込期間

：2016年3月1日(火)～上限に達し次第終了

申込：年会ホームページ <http://kanwayaku10.com/>

[https://www.facebook.com/第10回日本緩和医療薬学会年会-850353398333248/?ref=aymt\\_homepage\\_panel](https://www.facebook.com/第10回日本緩和医療薬学会年会-850353398333248/?ref=aymt_homepage_panel)



年会事務局 総合病院 聖隷浜松病院 薬剤部 医薬品情報室内  
〒430-8558 静岡県浜松市中区住吉2丁目-12-12 TEL:053-474-1364 FAX:053-474-1389 E-mail:kanwa10@sis.seirei.or.jp

運営事務局 株式会社JTB中部浜松支店  
〒430-0934 静岡県浜松市中区千歳町70番地-1 TEL:053-454-6981 FAX:053-452-0941 E-mail:hamamatsu-dantai@cub.jtb.jp

# SPECIAL LECTURE



## 市民公開講座：内藤いづみ先生 「未来へのいのちの切符を手渡す ～在宅ホスピス医からのメッセージ～」

ふじ内科クリニック院長  
日本ホスピス・在宅ケア研究会理事  
内藤先生は、セントクリストファーホスピスの創始者であるシシリー・ソンドース女史の愛弟子さんです。内藤先生の涙あり、笑いありの素晴らしいご講演のファンは全国に多数いらっしゃいます。市民公開講座ですが、参加者の皆さんも、どうぞお越してください。

## 特別講演：東口高志先生 「いきいきと生き、幸せに逝くために」

藤田保健衛生大学医学部 外科・緩和医療学講座教授、日本静脈経腸栄養学会理事長、日本緩和医療学会理事・代議員  
東口先生は2003年に我が国で初の「緩和医療学講座」を設置されました。代謝・栄養学を駆使した緩和ケアの第一人者です。地域連携をテーマにした先生のご講演を是非お聴きください。



## 基調講演：西條 剛央先生 「チームの力を活かす組織論 ～良い組織作りのためのポイントとは～」

早稲田大学大学院（MBA）客員准教授、ふんばろう東日本支援プロジェクト元代表  
西條先生からは、価値観や信念の対立を超える理論「構造構成主義」をベースにした震災でのボランティア組織運営を出発点に、今後の社会に必要とされるリーダーシップや組織作りの大切なポイント、「本質行動学」という実践につながる視点・考え方・ヒント等について、ご講演賜ります。※本講演のテキストは『チームの力ー構造構成主義による“新”組織論』です。参加証とともにお送りしますので、是非ぜひ熟読の上、ご参加ください。



# EDUCATIONAL LECTURE

## 教育講演1：大坂 巖先生 「がん疼痛治療のトリビア」

静岡がんセンター緩和医療科部長、日本緩和医療学会理事・緩和医療専門医  
大坂先生はオピオイド鎮痛薬に関する豆知識を取り上げ、ご解説くださいます。  
大坂先生から教えていただいたことを臨床に活かし、患者さんに還元しましょう。



## 教育講演2：森田達也先生 「緩和薬物療法の最新のエビデンス」

聖隷三方原病院副院長・緩和指示治療科部長、京都大学臨床教授、日本緩和医療学会理事・森田先生は最近示された緩和治療薬に関するエビデンスとその解釈をお示しくくださいます。エビデンスを正しく解釈した、現在の最善と考えられる臨床での対応を学びましょう。

# ANNUAL MEETING CHIEF'S LECTURE



## 大会長講演：塩川 満 「浜松から発信する10年目の緩和医療薬学」

聖隷浜松病院薬剤部長、日本緩和医療薬学会理事・総務委員長、日本緩和医療学会理事・会則検討委員長、日本医療薬学会代議員、日本病院薬剤師会生涯研修委員

この学会に関わる薬剤師が、今後、どう活躍していく必要があるのか、社員の選挙や多職種連携も含む緩和医療薬学会の未来について話をしたいと考えています。本年会から会員の皆様と共に新しい一歩をスタートしたいと考えています。

# DEBATE SYMPOSIUM

## ディベートシンポジウム：アクトシティ大ホール、中ホール

一方的に話を聞くスタイルではなく、参加者が臨床上で感じている疑問を解決できるようなシンポジウムを開催したいと考えました。

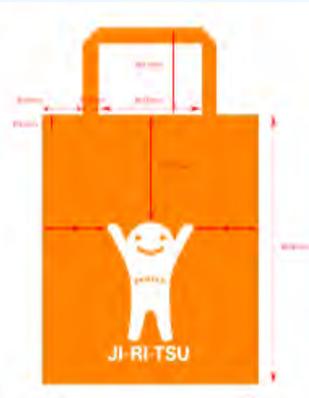
1. オピオイド鎮痛薬 ～オピオイドの使い分けに意味があるか～!!  
：オピオイドの使い分けについて、どういうポイントを見て、スイッチングにどんな意味を見出すか、臨床医の判断基準をご提示いただき、参加者と共にオピオイドの望ましい使い方を考えてみたいと思います。
2. 鎮痛補助薬の選択と使い方 ～本当にきいているのか？～  
：鎮痛補助薬を使い慣れた先生方に、何をどういう人にどういう順番で使うか？ 使うならどういう時に、どういう工夫をして使っているのか？ 等々の鎮痛補助薬の処方や変更に関する判断基準をご提示いただき、参加者と共に鎮痛補助薬の選択や望ましい使い方について考えてみたいと思います。
3. オピオイド鎮痛薬の特徴 ～各製薬会社より～
4. 悪性消化管閉塞に対する薬物療法(オクトレオチド・ステロイド) ～投与すべきか？否か？～  
：悪性消化管閉塞に対する(種々の)薬物療法を行うか？ 否か？ 継続すべきか？ 中止すべきか？などの、今のところ明確な正解のない臨床的な疑問に対して、3人のエキスパートの意見を突き合せて、議論していきたいと思います。



座長：京都府立医科大学 細川豊史先生

## NAME CASE

どんなものでも結構ですから、年会にはお手元にある参加証を入れるカードケース（ネームホルダー）を是非ご持参ください。“年会オリジナル PEOPLE くんシャープペン”をプレゼント致します。ご持参できない方のみ、ネームホルダーをご用意しています。できる限り無駄を省く中で、年会のお楽しみを創出したいと思っています。皆様のご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



# MEMORIAL PANEL DISCUSSION

## 記念パネルディスカッション：大ホール

### 「医療系学会の年会運営の課題 ～持続可能な年会のあり方を考える～」

医療系の学会は古くから関係企業の後援や寄付によって、かかる費用よりも安い参加費で参加ができるという特殊な環境にありました。しかし、この不況下において潤沢に費用負担できる企業はほとんどなく、開催する側も後援する側もますます困っている状況です。また、ランチに無料で配られる弁当や販促資材という名のお土産も、市民感覚では理解しがたい慣習なのです。今こそ私たちは関係者と協力関係を築き上げ、誰にとっても歓迎される開催方法を見出すべき時に来ています。この記念すべきパネルディスカッションには、医学教育や看護教育、臨床倫理や研究倫理、ビジネスエシックス等の応用倫理を牽引されている豪華パネラーをお招きし、各々のお立場から問題を提起の上、私たちのあるべき未来像を探ります。将来、学会を運営する立場になられる方や関係者になられる方、そしてこれからの医療系学会のあり方にご関心のある方は、是非ご参加ください！



東京医療センター  
尾藤誠司先生



聖隷浜松病院  
勝原裕美子先生



宮崎大学  
板井孝一郎先生



名古屋医療センター  
宮田靖志先生



年会プロデューサー  
川村和美

# WORKSHOP



## ワークショップ1：清水広久先生 今、医療組織に必要なレジリエンスとは

現在、世界で起こっている数々の心引き裂かれるような現状。これは、部分的な世界や価値観だけでは、解決しません。世界全体をシステムとして捉える必要があります。今回は、ミニワークを挟みながら、皆さんの内面のシステムと世界のシステムをつなぐ地図を描く体験をしていただきます。

## ワークショップ4：木村勝智先生 宮崎 仁先生

### PIPC-P (Psychiatry In Primary Care for Pharmacists)

PIPC-Pでは、緩和医療の対象患者に高い確率で併発する精神的な変調を、緩和薬物療法を担う薬剤師が早期に見つけられるよう、具体的な問診方法やうつや不安の薬物療法の基本といった精神疾患群をトリアージするエッセンスを学びます。



## ワークショップ6：小澤竹俊先生 人生の最終段階に対応できる人材育成

めぐみ在宅クリニック院長、日本緩和医療学会 暫定指導医、日本死の臨床研究会常任世話人  
このワークショップでは、緩和医療薬学の魅力を、薬の使い方を学ぶだけでなく、服薬指導を含め、1対1の個別対応から、多職種連携で解決が困難な苦しみを抱えた人の支援を行う援助まで、広く対人援助を学ぶことを通じて紹介します。

# SOCIAL LUNCH

## ソーシャル・ランチ：アクトシティ屋外施設

興味を同じくする参加者と語り合いながら、楽しくランチタイムを過ごします。ミールクーポンを好みのランチに交換して、さあアクトシティの屋上へGO!! テーマは、連携、オピオイド、終末期、栄養の4つです。当日、ご関心のある広場へ向かい、参加者同士のインタラクティブをお楽しみください。ただし、交流が目的ですので、堅苦しく考える必要はありません。  
※ ドレスコードは「カジュアル」です!! ミールクーポンを使用できない方はお土産引換券としてご利用いただけます。



マスター：阿部泰之先生



### 【テーマ】

太陽の広場：「連携」  
医療における多職種連携、病院と地域の連携、薬剤師間の連携、在宅ケアとの連携、地域包括ケアシステム、製薬会社との連携、地域住民との連携、行政との連携、チームビルディング、ケア・カフェ など



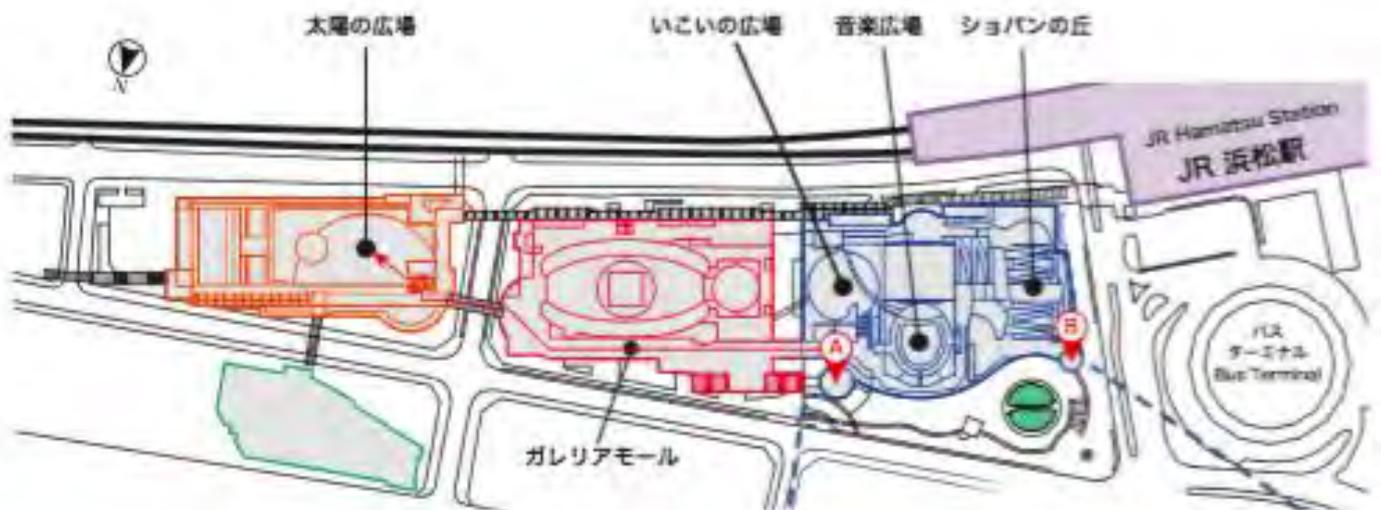
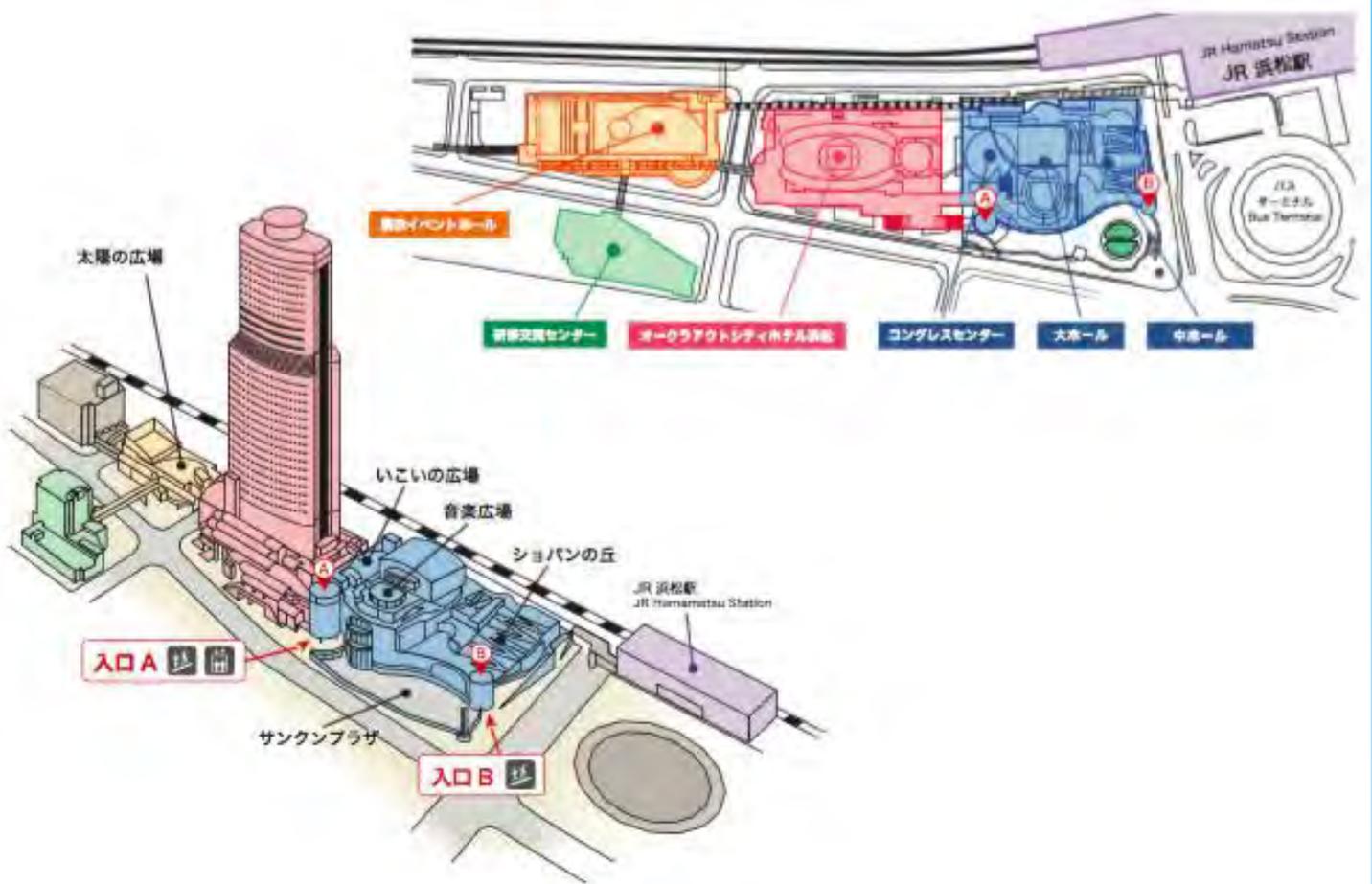
ショパンの丘：「オピオイド」  
新薬、疼痛治療、鎮痛以外の使用法、依存、ケミカルコーピング、副作用、麻薬管理、行政、残薬、廃棄、タイトレーション、換算、導入時、患者・家族のイメージ、自分が使うことになったら など



いこいの広場：「終末期」  
看取り、ホスピス、アドバンス・ケア・プランニング、投薬のスリム化、倦怠感、スピリチュアルペイン、鎮静、家族のケア、ビリーフメント（グリーフ）ケア、自分の最期の場所は など

音楽広場：「栄養」  
栄養状態の評価、食事、調理、経管栄養、TPN、静脈栄養、胃ろう、嚥下の問題、サプリメント、褥瘡、管理栄養士、職種間の連携、サルコペニア、フレイル、食形態、認知症、こころの栄養 など

# ACT ROUTE MAP



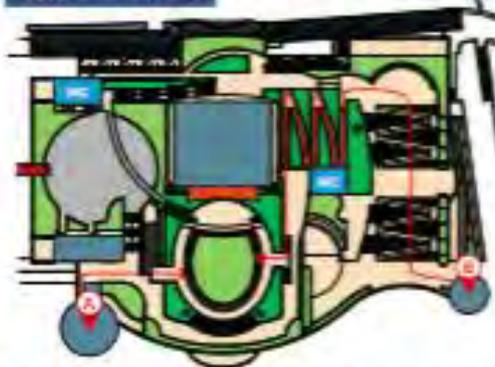
## 音楽広場へのルート

- ▶ 入口Aよりらせん階段、またはエレベーターで上がり屋外公園へ
- ▶ 入口Bよりらせん階段を上がり、屋外公園へ

## 太陽の広場へのルート

- ▶ 入口Aよりエレベーターで2Fへ上がりギャラリーモールを通り、展示イベントホール北側階段より屋上へ。

## 屋外公園大図



# NURSE'S LECTURE

【6月4日】

9：00-10：30 （座長：番匠千佳子）

「オピオイド鎮痛薬の基本的理解と正しい使い方」講師：中川 貴之

10：30-12：00（座長：番匠千佳子）

「非オピオイド鎮痛薬を安全&効果的に使うには」講師：大澤 匡弘

15：30-17：00（座長：梅田 靖子）

「血液がん化学療法を看護ケアする上でのポイント」講師：内田まや子

15：30-17：00（座長：梅田 靖子）

「婦人科がん看護に耳寄りなおはなし」講師：今村 牧夫

【6月5日】

9：00-10：30 （座長：宇野さつき）

「非オピオイド鎮痛薬を安全&効果的に使うには」講師：大澤 匡弘

10：30-12：00（座長：宇野さつき）

「オピオイド鎮痛薬の基本的理解と正しい使い方」講師：中川 貴之

14：00-15：30（座長：根岸 恵）

「肺癌の化学療法および緩和療法で知っておきたいポイント」講師：矢野 琢也

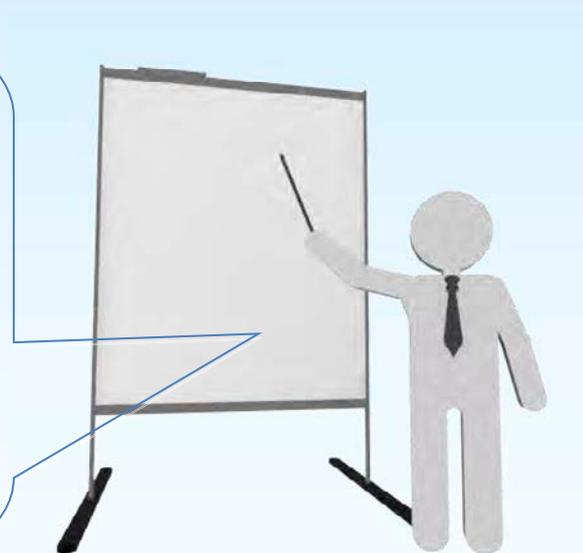
15：30-17：00（座長：根岸 恵）

「消化器がんの化学療法～苦手克服のポイント～」講師：壁谷めぐみ

お申し込みは参加登録をいただくと、6/4の午前（緩和）・午後（がん）、6/5の午前（緩和）・午後（がん）の4枠から2つまでご選択いただくことができます。

半日は研修会で単位をゲットしていただき、半日は薬学会の各種シンポジウムやソーシャル・ランチ等に参加するのもよし、1日目を研修会に参加して、2日目を学会に参加するのでも構いません。もちろんその逆でも結構です。

シンポジウムや研修会の内容から、参加者の皆様のご希望に合わせて、自由にプランニングしてください!!



認定看護師/専門看護師更新のための研修実績にも対応しています♡  
年会参加は看護協会の自己研鑽実績として承認予定です♡♡♡

## SPECIAL EVENT



### パイプオルガン：新山恵理さん

曲目は、J.クラーク：トランペット・ヴォランタリー(デンマーク王子の行進)、J.S.バッハ：「主よ、人の望みの喜びよ」、J.S.バッハ：トッカータとフーガニ短調 BWV565 より、L.ポエルマン：「ゴシック風組曲」より聖母への祈り、トッカータだそうです。  
コンサート専用に使われた中ホールで、神聖なパイプオルガンに癒されてください♪

### PEOPLE 同窓会：第9会場

ワールド・カフェのスタイルで、会員自らが望む緩和薬物療法認定薬剤師の要件や、目指すべき姿をテーマに同志と語り合う場を設けます。会員自身の描く理想像を、仲間とともに描いてみませんか？ PEOPLE 修了生ならどなたでもご参加いただけます。同じ研修を受けた仲間と PEOPLE 同窓会で再会しましょう！



## SPECIAL PARTY

### 懇親会：アクトシティ屋外施設

屋外に出るいい季節です。アクトシティの屋上に、シラスコ、唐揚げ、たこ焼き、焼き鳥、クレープ、生ビール等の屋台メニューを多数ご用意します。浜松市街を眼下に、夏祭り気分で大いに盛り上がりましょう!!  
ただし、盛り上がり過ぎて、地域住民からのクレームにならない程度で(汗)雨の場合は、泣く泣く展示ホールで開催し、室内夏祭りになります(T-T)どうかそんなことはありませんように☆

